

超断熱三層複層ガラス樹脂サッシ

シャノンウインド NS×50

当社の商品を長く安全にご使用いただくため

取扱説明書

本書に掲載されていること

- 安全にご使用するために知っていただきたい現象
- 設置されている窓・網戸のこと
- お手入れのこと
- 調整方法・FAQ のこと
- アフターメンテナンスのこと



<お願い>

販売店・工務店・建築会社のかたへ

この取扱説明書は施工後、お施主様へお渡しください。



EXCEL SHANON

株式会社 エクセルシャノン

はじめに

知っていただ
きたい現象

窓を
調べる

網戸を
調べる

窓の
お手入れ

網戸の
お手入れ

修理・
メンテナンス

はじめに

このたびはシャノンウインド商品をご購入いただき、
まことにありがとうございます。

本書は商品を長く安全にお使いいただくために、
取扱いに関して必要事項を説明しています。

商品をご使用の前に本書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、本書を大切に保管してください。

ご使用の商品が本書に掲載されていない場合もありますので、
エクセルシャノンホームページもご確認ください。

エクセルシャノンホームページ

<https://www.excelshanon.co.jp/NS50/>



お客様サポート・取扱説明書 (Web版)

<https://www.excelshanon.co.jp/support/>



カタログ

<https://www.excelshanon.co.jp/catalog/>



本書で説明している主な商品

超断熱三層複層ガラス樹脂サッシ

シャノンウインド NS×50

トリプル

目次

はじめに	1
本書で説明している主な商品	2
目次	3
本書の流れ	4
安全にご使用いただくために	5
知っていただきたい現象	11
日常生活	11
窓・サッシの特性	12
網戸の特性	12
結露	13
高性能Low-Eガラスの特性	15
ガラスの熱割れについて	15
窓を調べる	17
お使いの窓を調べる	17
引違い窓	19
縦すべり出し窓／縦すべり出し採風窓	21
横すべり出し窓	23
大開口横すべり出し窓	25
高所用換気窓	27
外開き窓	29
バルコニー窓	31
勝手口ドア	33
網戸を調べる	35
お使いの網戸を調べる	35
引違い網戸	37
横引きロール網戸S／横引きロール網戸D	41
横引き網戸（バリアフリー横引き網戸）	42
アップロール網戸	43
窓のお手入れ	45
お手入れについて	45
引違い窓	49
縦すべり出し窓	57
横すべり出し窓／大開口横すべり出し窓	58
高所用換気窓	60
外開き窓／バルコニー窓／勝手口ドア	61
網戸のお手入れ	66
お手入れについて	66
引違い網戸	67
高所用換気用網戸	69
横引きロール網戸／アップロール網戸／横引き網戸（バリアフリー横引き網戸）	71
修理・メンテナンス	81
修理依頼について	81
商品保証について	81

本書の流れ

必要な説明は次の方法でお探しいただけます。

Chapter1 安全にご使用いただくために

- 安全にご使用するために (P.5)
- 知っていただきたい現象 (P.11)

Chapter2 お使いの窓／網戸を調べる

- お使いの窓 (P.17)
- お使いの網戸 (P.35)

窓の使いかた

- ・名称
- ・バリエーション
- ・取付けできる網戸
- ・開け方・閉め方
- ・その他操作方法

網戸の使いかた

- ・名称
- ・開け方・閉め方
- ・注意事項

Chapter3 窓／網戸のお手入れ 修理・メンテナンス

- 少し変だなと思ったら／困った時に (P.45)

窓について

- ・調整方法
- ・お手入れ方法
- ・FAQ

網戸について

- ・調整方法
- ・お手入れ方法
- ・FAQ

- 商品保証 (P.81)

安全にご使用いただくために

表示の種類と説明

本書では、製品を安全に使うためのマークを表示しています。表示を無視して誤った取扱いをすると人身事故や損害などになることがあります。内容を十分ご理解の上、安全に製品をご使用ください。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
 指示	必ず行うこと。
 禁止	してはいけないこと。

窓・網戸の注意事項

記号	意味
 指示	風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと窓が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 指示	はずれ止めが正しくセットされていることを確認してください。窓・網戸がはずれて落下することがあります。
 禁止	窓・網戸・ガラスに物をぶつけたり、無理な力を掛けたりしないでください。破損や落下により、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 禁止	窓・網戸に寄りかからないでください。網戸ネットが破れたり、窓（網戸）がはずれたりすると、落下・転落のおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
 禁止	窓やハンドル、ひもなどにぶら下がったりしないでください。窓やハンドル、ひもなどが破損し、思わぬ事故やけがにつながる可能性があります。特にお子様にはご注意ください。

記号	意味
 指示	ポータブル灯油ストーブなどをご使用の際は、定期的に室内の換気を行ってください。
 禁止	窓にストーブやドライヤーなど高温のものを近づけないでください。変形や破損、火災のおそれがあります。
 禁止	窓の近くにベッド・机などを配置する場合は、お子様の踏み台にならないよう十分注意してください。転落などの事故につながるおそれがあります。
 禁止	窓・網戸の操作ひもに体を巻き付けたり、ぶら下がったりしないでください。落下や窒息など思わぬ事故につながるおそれがあります。使用しない時は、操作ひもをお子様の手が届かない位置で束ねてください。
 禁止	窓台や窓枠などにお子様や物を乗せないでください。落下や転落のおそれがあります。
 禁止	電装機器の分解・改造はしないでください。火災や感電など事故のおそれがあります。
 禁止	窓・網戸の部品にひもなどをかけ、引っ張ったり、ものをかけたりしないでください。破損や落下など思わぬ事故につながるおそれがあります。
 禁止	お手入れや調整で窓（網戸）を取付け、取はずしたり、ボックスカバーなどを開けた場合は、必ず元の状態にお戻しください。

お知らせ

- 外出や就寝の際は、必ず窓を閉め、施錠してください。
サブロックや補助錠なども忘れずにロックするようにしてください。
- 開いている窓や部品にぶつからないようご注意ください。
思わぬけがや破損につながるおそれがあります。

窓・網戸の開閉時の注意事項について

記号	意味
 指示	窓・網戸の開閉は、周囲に人や物がいないことを確認して行ってください。ぶつかったりして思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 指示	窓の種類によっては、窓を開閉するときに、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
 禁止	窓・網戸の開閉は、必ずハンドルや引手、操作チェーンなどを正しく持って行ってください。 窓枠と窓、網戸のすき間、アーム部などの部品のすき間に手や指を置かないでください。突風などで急に閉まったとき、手や指がはさまれ、思わぬけがにつながるおそれがあります。
 指示	窓・網戸の開閉は、無理なくゆっくりと静かに行ってください。想定を超える操作をしたり、衝撃を与えると、破損や窓・網戸の落下、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

記号	意味
 禁止	操作チェーンで開閉する際は、強くひっぱらないでください。ひもの破断や破損、窓・網戸の落下、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 禁止	窓（網戸）の開閉は、カギが開錠された状態で行ってください。施錠された状態で開閉操作を行うと、窓（部品）を破損するおそれがあります。
 指示	ハンドルや丁番などのグラつき、開閉時の障子のガタつき、ねじのゆるみがないかなど、定期的に点検してください。そのまま使用するとハンドルが外れたり窓が外れたりするおそれがあります。
 禁止	ボックスカバーがある網戸は、ボックスカバーを開けたまま手を放して放置しないでください。 ボックスカバーを開いている間は、網戸本体を取はずせる状態になるため、落下するおそれがあります。
 指示	調整器の開閉力は定期的に調整してください。ゆるんでいると風にあおられて障子が破損するおそれがあります。

台風や暴風雨時の備え

台風や暴風雨は、窓の性能を超える風雨を伴うこともあります。暴風雨が近づく前にあらかじめ対策をしておくことが大切です。



指示

強風時には、窓や玄関ドアは開けないでください。強風にあおられて窓が破損したり、建物内に大きな被害を受けるおそれがあります。暴風時には、窓のすき間から雨水が入り込みやすいので、雨戸やシャッターは必ず閉めてロックしてください。

台風や暴風時は、強風による窓・網戸の落下により大きな事故につながるおそれがあります。事前に窓などを点検・確認し、不具合などを発見した際は、建築会社へ相談してください。

台風が来る前に

●庭やベランダ・バルコニーに出ているものを片づけておく

屋外に飛ばされそうなものがある場合は、室内に入れるか、しっかり固定しておいてください。強風で飛ばされるとガラスが破損したり、落下するため危険です。

●窓の下枠などを清掃する

窓の下枠やレールなどの排水溝や排水穴を掃除してください。砂やゴミ、落ち葉などがたまっていると、水があふれて室内に浸水するおそれがあります。

●窓周辺に濡れて困るものは置かない

強風により、窓付近から雨水が吹き込むおそれがあります。雑巾やタオルなどを準備しておいてください。

●窓・網戸のはずれ止めを必ず確認しておく

はずれ止め部品がセットされていることを必ず確認してください。セットされていない場合は、強風で飛ばされたり落下したりするおそれがあります。

●ハンドルやクレセントのねじがゆるんでいないか確認する

ねじがゆるんでいる場合は締めなおしてください。ゆるんでいると、部品が落下したり、窓があいて障子が飛ばされるおそれがあります。

●窓や雨戸、シャッターを閉めてロックする

窓やドアなどは、クレセント、ハンドルなどを確実に閉めて、ロックしてください。



台風が来たら

●雨水が吹き込んだ場合は、雑巾やタオルなどを窓枠にあてておく

濡れた雑巾などで、木額縁やクロス、床などが水シミにならないよう注意してください。

●窓やドアの開閉を控える

窓やドアの開閉はできるだけ控えてください。開閉する場合は、強風により窓があおられて破損するおそれがあるので注意してください。

台風が通過したら

●台風の通過後に点検を行なう

窓やドアの開閉に支障、破損がないかなど点検してください。不具合が発見された場合は、建築会社へ連絡してください。

知っていただきたい現象

日常生活や環境において、商品の使用中にさまざまな事象が発生する可能性があります。

商品の不具合ではなく、機能や材質の特性などの面から起こり得る各事象の特性について解説します。

日常生活

引違い窓系の気密構造とすき間風

引違い窓は障子をレールに乗せて、戸車でスライドさせる構造です。全閉時に障子とレールのすき間を塞ぐために気密部品などが取付いていますが、構造上、全閉時でもすき間風を完全に防ぐことはできません。

強風時や換気扇使用時の笛鳴り現象

窓を閉めきった状態で強風が吹いたり、換気扇を使用すると、笛のように音が鳴る現象が発生することがあります。これを『笛鳴り現象』といいます。引違い窓は、全閉時に障子とレールのすき間を塞ぐために気密部品が取付いています。換気扇を使用すると、室内の空気が外に排出され、同じ量の空気が窓のすき間などから入ろうとします。その際、気密部品の接触部などを通り抜ける空気が、笛を吹くような音を発することがあります。対処方法として、窓を少し開けることで音が静かになる場合があります。

結露

室内の環境条件によっては、樹脂サッシを使用していても、結露が発生する場合があります。(結露のメカニズムは、P.13参照)



窓・サッシの特性

サッシ・網戸の色について

- ・樹脂サッシはフレーム同士を溶着し接合しています。そのため接合部に段差や溶着塊があったり、仕上げの塗装（タッチアップ塗装）を施されていると、色が異なって見える場合があります。
- ・特にルーセントシルバー色のメタリックな色調は、光の反射具合などにより、色が異なって見えることがあります。また、製造工程上、白いスジが発生することがあります。
- ・樹脂やアルミ、スチールなどは、材質の違いにより同じ商品色でもわずかに色味が異なります。

サッシの伸縮について

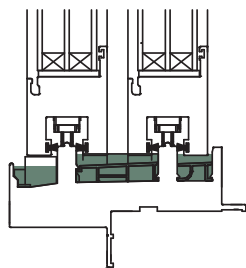
ガラスを固定する樹脂部材は、温度変化により長さが多少伸び縮みし、わずかなすき間が発生することがあります。性能・機能に影響はありません。

サッシの熱反りについて

熱を伝えにくい樹脂サッシは、内外温度差が高い場合、屋外側の表面温度で伸びる長さや室内側の表面温度で伸びる長さに差が生じ、一時的に熱反りが発生する場合があります。特に濃い色については熱を吸収しやすい傾向があり、熱反りが発生する場合があります。

引違い窓などの下枠の雨水たまりについて

引違い窓は下枠のレール部に水がたまることによって水密性能を高める構造になっています。製品の不具合ではなく、溜まった水は自然に流れていきます。



網戸の特性

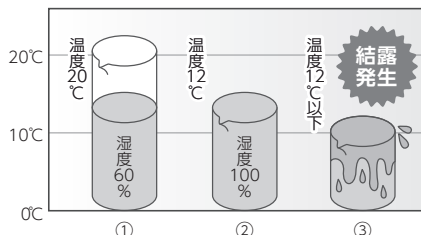
- ・網戸を閉めていても、まれに虫が侵入する場合があります。
虫の種類や大きさ、侵入経路によっては完全に侵入を防ぐことはできません。網戸を正しく使用することで、侵入抑制効果を向上させることができます。
- ・網戸はシワ、よれ、たるみ、折れ目などが付きやすい・目立ちやすい場合がありますが、製品の不具合ではありません。また防虫性などの品質機能に問題はありません。

結露

結露のメカニズム

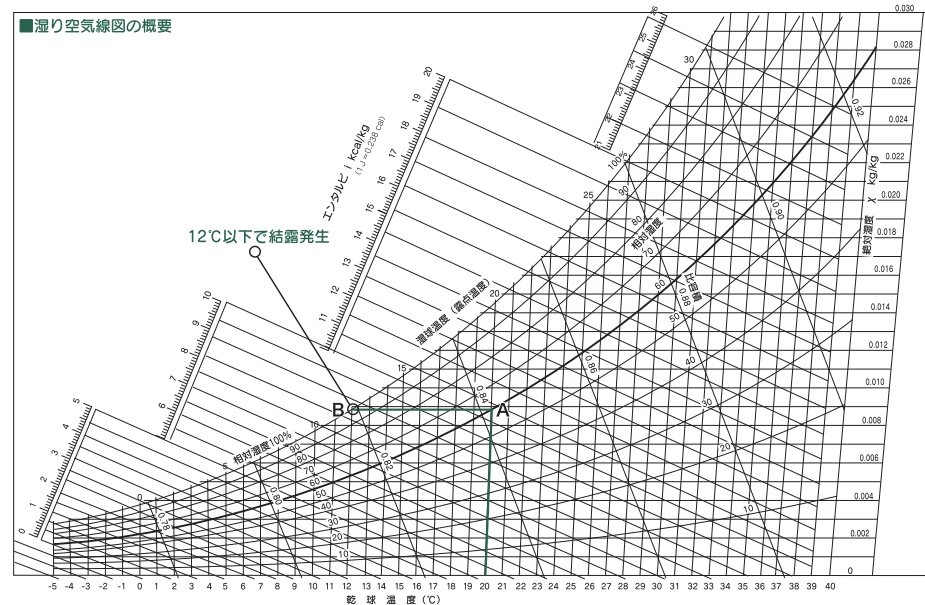
空気中には、必ず水分が「水蒸気」の形で含まれています。水蒸気の量（飽和水蒸気量）は温度が高いほど増加し、温度が低いほど減少します。湿気を含んだ空気が冷たいものに触れて、温度が低下すると、空気中に含まれていた水蒸気の一部は気体として存在できなくなり、水滴となります。この現象が『結露』で、結露し始める温度を『露点』といいます。

露点は、湿り空気線図（下図）で求めることができます。



相対湿度と露点の関係 ※温度20℃の場合	
相対湿度 (%)	露点 (℃)
90	18.3
80	16.4
70	14.4
60	12.0
50	9.3
40	6.0
30	1.9
20	-3.6

例えば、温度20℃、湿度60%の空気は、湿り空気線図上のA点となります（図①）。この空気の温度が下がり飽和状態（湿度100%）となるのが、露点温度12℃のB点となります（図②）。露点温度を下まわると結露が発生します（図③）。



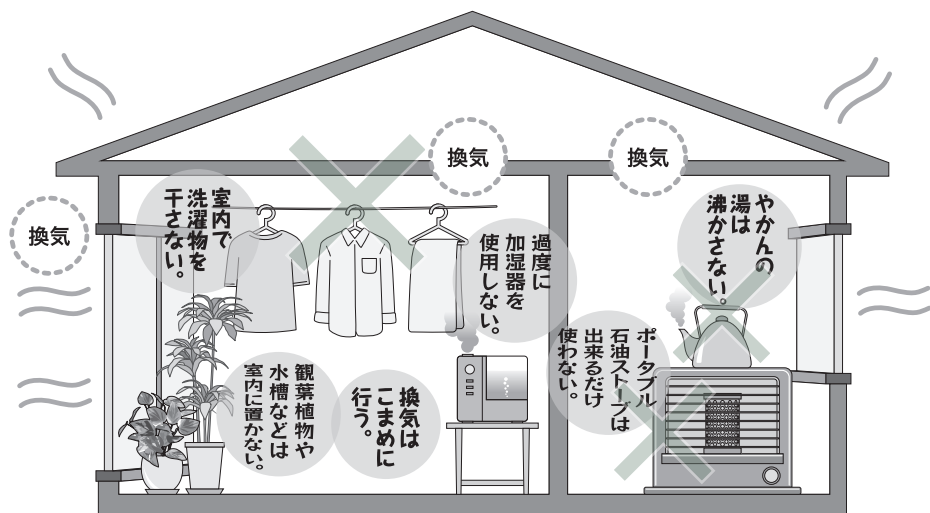
結露が発生した場合は

窓ガラスや窓枠に結露が発生した場合は、木部の腐食、窓並びに窓付近の汚れ防止のために、こまめに拭き取ってください。

結露は、室内外の温度差が大きく室内の湿度が高い場合に、自然現象として季節を問わず発生するもので、窓の不具合ではありません。室内の環境条件によっては、樹脂サッシを使用していても、結露が発生する場合があります。

窓の結露を抑えるには

- ・換気はこまめに行う。
- ・室内で洗濯物を干さない。
- ・観葉植物や水槽などは室内に置かない。
- ・過度な加湿器の使用は控える。
- ・調理中は換気し、調理後もしばらくは換気する。
- ・入浴中は換気を行い、入浴後はお風呂のフタ・浴室ドアを閉め、しばらくは換気する。
- ・ポータブル式石油ストーブは完全燃焼すると水分を生成するので、できるだけ使用を控える。
- ・ストーブの上でやかんの湯を沸かさない。
- ・計画換気システムは切らずに常時運転をする。
- ・室内の相対湿度を適性に保つ。



高性能Low-Eガラスの特性

- ・Low-Eガラスは特殊金属膜を使用しているため、携帯電話などの電波機器の利用時に障害が出る場合があります。特に窓ガラス以外の外壁に電波を通しにくい断熱材や壁材などを使用されている場合には注意が必要です。
- ・複層ガラス内部のスペーサーに、まれに粒状のものが見られることがあります。これはガラス中空部を乾燥状態にするためにスペーサー内に封入する乾燥剤です。乾燥剤が見えても性能などに問題はありません。
- ・Low-Eガラスは、透過光と反射光で色調が異なります。また、反射光において若干色調ムラとなって見える場合がありますが性能への影響はありません。

ガラスの熱割れについて

ガラスはガラス面内に温度差が生じると、熱割れを起こす場合があります。普段の生活環境の中では、以下に述べるような状態が熱割れを起こしやすくなります。

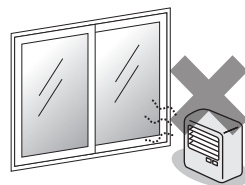
特に網入りガラスは熱割れが発生しやすいため、室内側のガラス温度が部分的に高温（面内温度差発生）にならないように、右記の項目にご注意ください。

お知らせ

- 熱割れは、不可抗力的に発生します。熱割れ発生は夏季より冬季に起こりやすいので、特に注意が必要です。ガラスにひび割れが発生したら、すみやかにガラス交換を業者に依頼してください（交換は有償になります）。

部分的な暖房は行わない

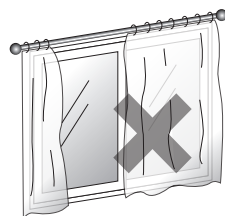
暖房の吹き出しを直接ガラスに当てるなど、部分的な暖房を行わないでください。また、強力なライトを直接ガラスに照射すると、ガラスのその部分の温度が高くなるので避けてください。



ガラスの表面に遮蔽物を密着させない

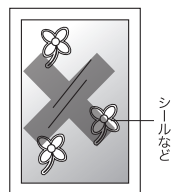
ガラスの表面にカーテンやブラインドなどの遮蔽物を密着させないでください。ガラスの吸収熱が放熱されなくなるので、全面、部分的であっても密着は避けてください。

※窓越しに寝具などを日干ししたい場合は、ガラスに接触させないようにご注意ください。



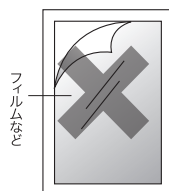
紙を貼ったりペンキを塗ったりしない

ガラス面に紙を貼ったりペンキを塗ったりしないでください。その部分の熱線吸収率が極端に大きくなります。



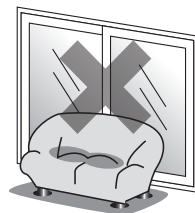
室内側に機能フィルムを貼り付けない

室内側ガラス表面に反射フィルムなどの機能フィルムを貼付けないでください。



家具でガラス面を覆わない

家具やソファなどをガラス面に極端に近づけて覆わないようにしてください。一時的な仮置きでも熱割れが生じることがあります。



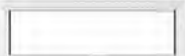
長期間にわたり内外障子を重なりあわせない

引違い窓など、使用時に内外の障子が重なりあう窓は、日差しの当たる場所で、長時間にわたり内外の障子が完全に重なりあわないようずらして使用してください。

窓を調べる

お使いの窓を調べる

調べる

窓の種類	取付けられる網戸
引違い窓 ▶P.19 ガラス戸をスライドして開閉する窓 2枚建  両袖  4枚建 	・引違い網戸 (▶P.37)
縦すべり出し窓／縦すべり出し採風窓 ▶P.21 縦軸に沿って室外側にすべり出し開閉する窓 単窓  連窓  両連窓  段窓 	・横引きロール網戸S (▶P.41)
横すべり出し窓 ▶P.23 横軸に沿って室外側にすべり出し開閉する窓 単窓  横長単窓  連窓  両連窓 	・横引きロール網戸S (▶P.41) ・アップロール網戸 (▶P.43)
大開口横すべり出し窓 ▶P.25 横軸に沿って室外側にすべり出し開閉する窓 単窓 	・横引きロール網戸D (▶P.41)
高所用換気窓 ▶P.27 吹き抜け部や階段部など、高所に設置する換気用窓 単窓  連窓 	・高所用換気窓用網戸

調べる

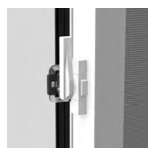
窓の種類	取付けられる網戸
FIX窓 ※操作や調整機能はありません。 開閉機能のない 固定窓 単窓 連窓	・対応する網戸はありません
外開き窓 ▶P.29 縦軸に沿って室外側に開閉する窓 単窓 連窓 両連窓	・横引きロール網戸S (▶P.41)
バルコニー窓 ▶P.31 主にバルコニーなどに設置する、室内外を繋ぐ窓 単窓 連窓 両連窓	・横引きロール網戸S (▶P.41) ・横引き網戸 (▶P.42) (バリアフリー横引き網戸)
勝手ロドア ▶P.33 主にキッチン横などに設置する、室内外を繋ぐドア 単窓	・横引きロール網戸S (▶P.41) ・横引き網戸 (▶P.42) (バリアフリー横引き網戸)

引違い窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

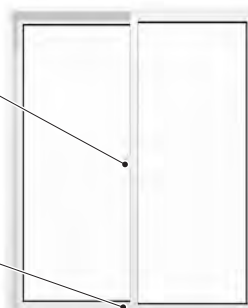
名称



クレセント



補助錠



引手

【オプション】

大型
ハンドルアシスト
ハンドル

バリエーション



2枚建



両袖



4枚建



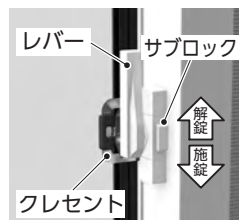
引違い網戸

取付けできる網戸

操作方法

窓の開け方

- 1 補助錠の飛び出し部分を押込んで解錠
- 2 サブロックを上へスライドして解錠
- 3 レバーを下にまわしてクレセントを解錠
- 4 引手に指をかけ、窓を開ける



レバー

サブロック

クレセント

解錠
施錠

窓の閉め方

- 1 引手に指をかけ、窓を最後まで閉める
- 2 レバーを上にもわしてクレセントを施錠
- 3 サブロックを下にスライドして施錠
- 4 補助錠のミゾのある部分を押し込んで施錠

補助錠の使い方

〔解錠〕 補助錠の飛び出している部分を押し込みます。

〔施錠〕 補助錠のミゾのある部分を押し込みます。



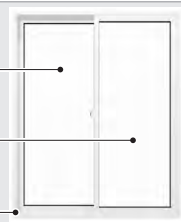
お知らせ

- 補助錠だけでの施錠はおやめください。

「障子」とは

- サッシ枠の中に組み込んだ開閉する部分を障子といいます。本書では、ガラスと一体化した枠レールの上を可動する建具のことをいいます。

- ・外障子
室外側レールにある障子
- ・内障子
室内側レールにある障子
- ・サッシ枠



警告	●窓を開閉するときは、障子のすき間、サッシ枠と障子の間に手や指を絶対に置かないでください。手や指をはさんでけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
指示	●障子を開閉するときは、必ず引手を持って操作してください。 ●障子をしっかりと閉めずに操作すると、施錠されないことがあります。障子を確実に閉め、クレセントのサブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。 ●クレセントのサブロックは必ず施錠して使用してください。

縦すべり出し窓／縦すべり出し採風窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』(P.5)をご確認ください。

名称



締めりハンドル



【オプション】



開放制限
ストッパー



補助ロック

バリエーション



単窓



連窓



両連窓

段窓

取付けできる網戸

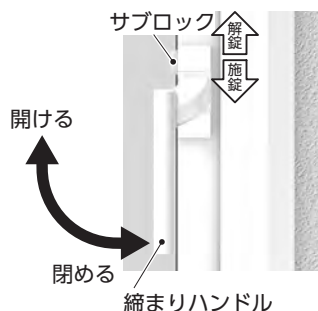


横引きロール網戸S

操作方法

窓の開け方

- 1 サブロックを上へ上げて解錠
- 2 締めりハンドルを90度まわして解錠
(横向きの状態)
- 3 窓を外に向かって押し出すように開ける

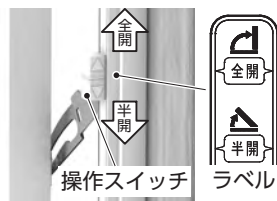


窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 締めりハンドルを90度まわして施錠（下向きの状態）
- 3 ロックした状態でサブロックを下に下げて施錠

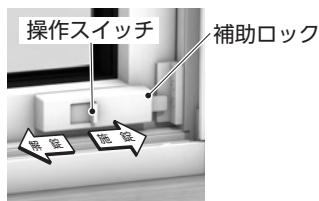
開放制限ストッパーの使い方（オプション）

操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。



補助ロックの使い方（オプション）

- 〔解錠〕 操作スイッチをスライドします。
 〔施錠〕 操作スイッチを壁側にスライドします。



お知らせ

- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
指示	●障子をしっかり閉め、サブロックを必ずかけ、施錠されたことを確認してください。 ●ハンドル操作はサブロックを解除した状態で行ってください。ロックした状態で操作すると破損するおそれがあります。 ●開放制限ストッパーを使用して、窓を半閉状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

横すべり出し窓

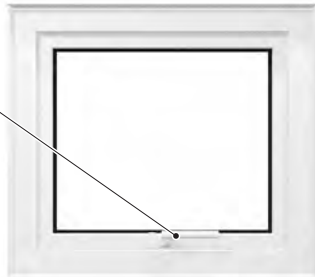
ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



締めりハンドル



【オプション】



開放制限
ストッパー



補助ロック

バリエーション



単窓



横長単窓



連窓



両連窓

取付けできる網戸



横引きロール網戸S

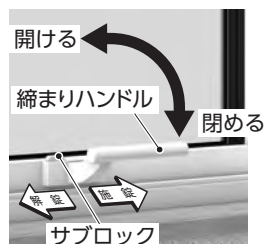


アップロール網戸S

操作方法

窓の開け方

- 1 サブロックを左にスライドして解錠
- 2 締めりハンドルを90度まわして解錠
(上向きの状態)
- 3 窓を外に向かって押し出すように開く



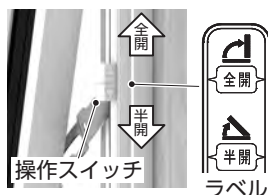
窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 ハンドルを右に90度まわして施錠（横向きの状態）
- 3 ロックした状態でサブロックを右にスライドして施錠

開放制限ストッパーの使い方（オプション）

操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。

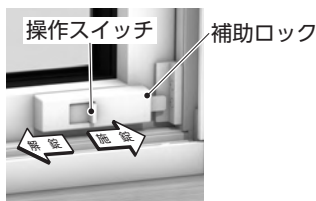
※横長単窓には付けられません。



補助ロックの使い方（オプション）

〔解錠〕 操作スイッチをハンドル側にスライドします。

〔施錠〕 操作スイッチをスライドします。



お知らせ

- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

⚠警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
⚠注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
❗指示	●障子をしっかり閉め、サブロックを必ずかけ、施錠されたことを確認してください。 ●ハンドル操作はサブロックを解除した状態で行ってください。ロックした状態で操作すると破損するおそれがあります。 ●開放制限ストッパーを使用して、窓を半閉状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

大開口横すべり出し窓

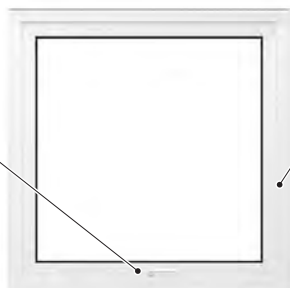
ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



締まりハンドル



脱着式開放
制限ストッパー

【オプション】



補助ロック

取付けできる網戸

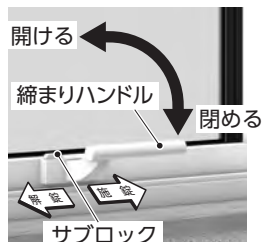


横引きロール網戸D

操作方法

窓の開け方

- 1 サブロックを左にスライドして解錠
- 2 締まりハンドルを90度まわして解錠
(上向きの状態)
- 3 窓を外に向かって押し出すように開く



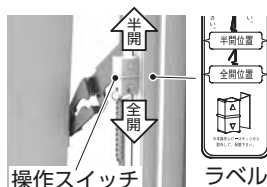
窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 ハンドルを右に90度まわして施錠（横向きの状態）
- 3 ロックした状態でサブロックを右にスライドして施錠

脱着式開放制限ストッパーの使い方

操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。

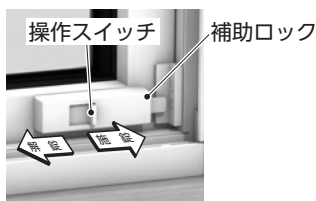
また、使用をしない時は操作スイッチをはずしてください。



補助ロックの使い方（オプション）

〔解錠〕 操作スイッチをハンドル側にスライドします。

〔施錠〕 操作スイッチをスライドします。



お知らせ

- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
指示	●障子をしっかり閉め、サブロックを必ずかけ、施錠されたことを確認してください。 ●ハンドル操作はサブロックを解除した状態で行ってください。ロックした状態で操作すると破損するおそれがあります。 ●開放制限ストッパーを使用して、窓を半閉状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

高所用換気窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



オペレータ本体

【手動タイプ】



操作チェーン

【電動タイプ】



制御ボックス

バリエーション



単窓



連窓

取付けできる網戸

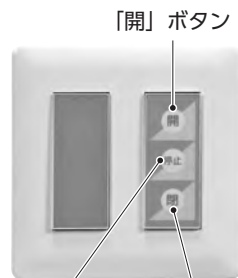


高所用換気用網戸

操作方法（電動タイプの場合）

窓の開け方

- 1 制御ボックスの「開」ボタンを押す
- 2 止めたい位置で「停止」ボタンを押す
「停止」を押さなくても、開き切ったところで止まります。



「開」ボタン
「停止」ボタン 「閉」ボタン

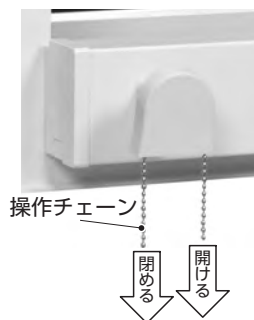
窓の閉め方

- 1 制御ボックスの「閉」ボタンを押す
- 2 止めたい位置で「停止」ボタンを押す
 「停止」を押さなくても、閉じ切ったところで止まります。

操作方法（手動タイプの場合）

窓の開け方

- 1 右側の操作チェーンを下方向に引く
- 2 止めたい位置でチェーンを離す



窓の閉め方

- 1 左側の操作チェーンを下方向に引く
- 2 止めたい位置でチェーンを離す

お知らせ

- 窓を閉める場合は操作チェーンが引けなくなるまで引いて、完全に閉じてください。

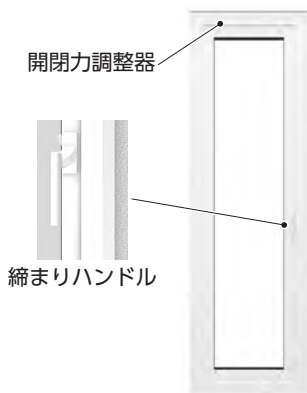
⚠警告	●操作チェーンが巻き付いたり、引っかからないように注意してください。事故につながるおそれがありますので、特に小さなお子様には注意してください。 ●電装機器の分解・改造はしないでください。火災や感電など事故のおそれがあります。 ●オペレータカバーキャップ、カバー本体、網戸などの取はずし・取付けの際は、落下しないよう十分注意してください。また脚立などを使用する場合は、転落しないよう注意してください。人身事故や物損事故につながる可能性があります。
⚠注意	●電装部品に水がかからないようご注意ください。電装部品の故障の原因になります。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
⊘禁止	●高温・高湿条件の場所では使用しないでください。 ●積雪時や窓の凍結時、強風時は使用しないでください。 ●窓に異物が挟まった状態で使用しないでください。

外開き窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



【オプション】



開放制限
ストッパー



補助ロック

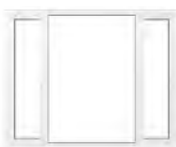
バリエーション



単窓



連窓



両連窓

取付けできる網戸

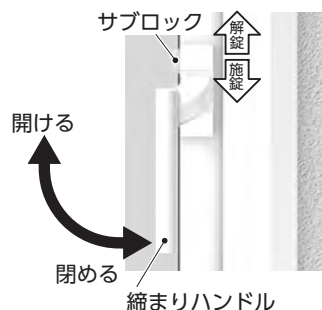


横引きロール網戸S

操作方法

窓の開け方

- 1 サブロックを上へ上げて解錠
- 2 締まりハンドルを90度まわして解錠
(横向きの状態)
- 3 窓を外に向かって押し出すように開く

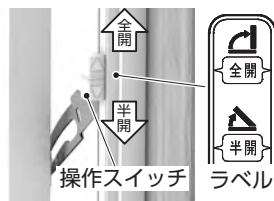


窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 ハンドルを90度まわして施錠（下向きの状態）
- 3 施錠した状態でサブロックを下に下げて施錠

開放制限ストッパーの使い方（オプション）

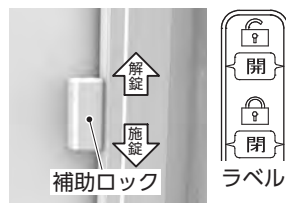
操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。



補助ロックの使い方（オプション）

〔解錠〕 操作スイッチをスライドします。

〔施錠〕 操作スイッチをハンドル側にスライドします。



お知らせ

- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

 警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
 注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 指示	●障子をしっかり閉め、サブロックを必ずかけ、施錠されたことを確認してください。 ●ハンドル操作はサブロックを解除した状態で行ってください。ロックした状態で操作すると破損するおそれがあります。 ●開放制限ストッパーを使用して、窓を半開状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

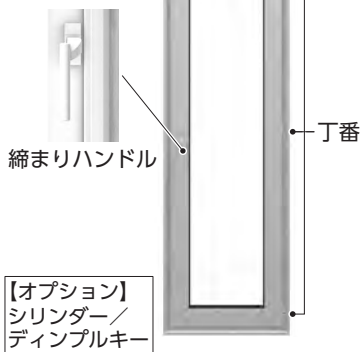
バルコニー窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称

外観



内観

開閉力調整器



【オプション】



バリエーション



取付けできる網戸



操作方法（左吊元の場合）

窓の開け方

- 1 サムターンを左にまわして解錠
- 2 縮まりハンドルを90度まわして解錠
（横向きの状態）
- 3 窓を外に向かって押し出すように開く

開ける

閉める

縮まりハンドル

窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 ハンドルを90度まわして施錠（下向きの状態）
- 3 サムターンを右にまわして施錠

サムターンの使い方

〔解錠〕 サムターンを左にまわします。

〔施錠〕 サムターンを右にまわします。



サムターン(左吊元の場合)

ラベル

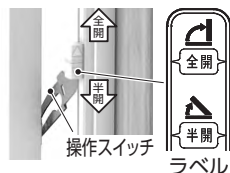
※左吊元での操作になります。詳しくはサムターンの上のラベルをご確認ください。

吊元とは

- 開き戸を室外側から見て、丁番が取付けてある側のことを表します。

開放制限ストッパーの使い方(オプション)

操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。



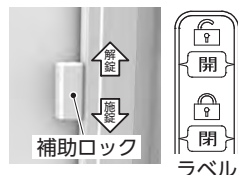
操作スイッチ

ラベル

補助ロックの使い方 (オプション)

〔解錠〕 操作スイッチをスライドします。

〔施錠〕 操作スイッチをハンドル側にスライドします。



補助ロック

ラベル

お知らせ

- 鍵を紛失した場合は、防犯のため鍵の交換をお勧めします。
- 締めりハンドルで施錠していない状態では、サムターンを施錠できません。
- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

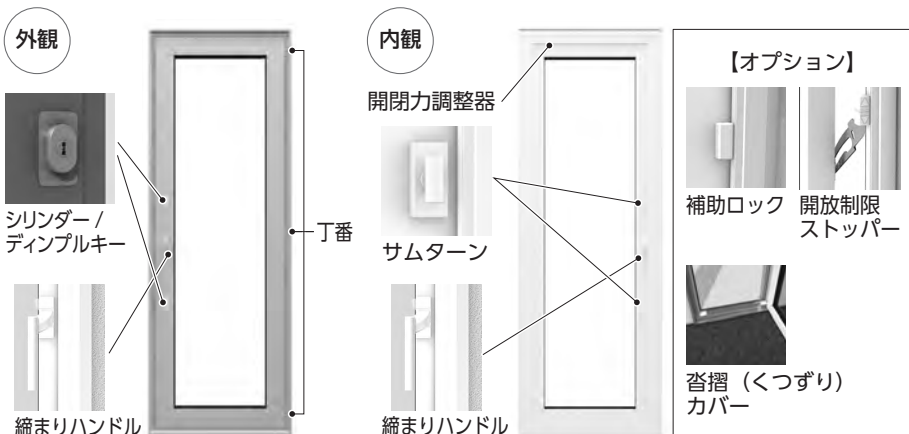
警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
指示	●開放制限ストッパーを使用して、窓を半開状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

勝手口ドア

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



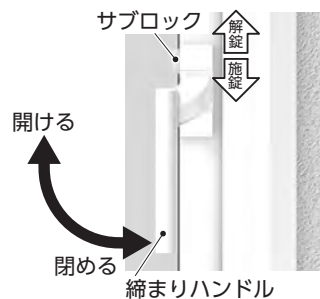
取付けできる網戸



操作方法（左吊元の場合）

窓の開け方

- 1 サムターンを左にまわして解錠
- 2 縮まりハンドルを90度まわして解錠（横向きの状態）
- 3 窓を外に向かって押し出すように開く



窓の閉め方

- 1 締めりハンドルを持って窓を手前に引寄せる
- 2 ハンドルを90度まわして施錠（下向きの状態）
- 3 サムターンを右にまわして施錠

サムターンの使い方

〔解錠〕 サムターンを左にまわします。

〔施錠〕 サムターンを右にまわします。



サムターン(左吊元の場合) ラベル

※左吊元での操作になります。詳しくはサムターンの上のラベルをご確認ください。

吊元とは

- 開き戸を室内側から見て、丁番が取付けてある側のことを表します。

開放制限ストッパーの使い方（オプション）

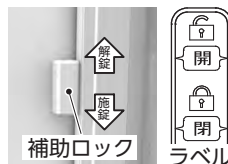
操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切替えることができます。安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。



補助ロックの使い方（オプション）

〔解錠〕 操作スイッチをスライドします。

〔施錠〕 操作スイッチをハンドル側にスライドします。



お知らせ

- 鍵を紛失した場合は、防犯のため鍵の交換をお勧めします。
- 締めりハンドルで施錠していない状態では、サムターンを施錠できません。
- 補助ロックだけでの施錠はおやめください。

警告	●窓を開閉するときは、身を乗り出す姿勢になります。転落しないように注意してください。特に小さなお子様だけで窓の開閉をさせないように注意してください。
注意	●窓を開閉するときは、必ず締めりハンドルを持って操作してください。 ●操作中は締めりハンドルから手を離したり、サッシ枠と障子のすき間、開閉金物やその付近に手を置かないでください。突風などによる急激な開閉で手や指をはさまれたり、思わぬけがや破損につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。 ●風が強いときは窓を閉めて、必ず施錠してください。施錠しないと障子が急激な開閉で衝撃を受けて落下や破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
指示	●開放制限ストッパーを使用して、窓を半開状態で外出しないでください。ストッパーを壊され、侵入されるおそれがあります。

網戸を調べる

お使いの網戸を調べる

調べる

網戸の種類	取付けられる窓
引違い網戸 ▶P.37 	・引違い窓 (▶P.19)
横引きロール網戸S／アップロール網戸 ▶P.41／P.43 	・縦すべり出し窓 (▶P.21) ・横すべり出し窓 (▶P.23) ・外開き窓 (▶P.29) ・バルコニー窓 (▶P.31) ・勝手口ドア (▶P.33)
横引きロール網戸D ▶P.41 	・大開口横すべり出し窓 (▶P.25)

調べる

網戸の種類	取付けられる窓
横引き網戸（バリアフリー横引き網戸） ▶P.42 	・バルコニー窓（▶P.31） ・勝手口ドア（▶P.33）
高所用換気窓用網戸 	・高所用換気窓（▶P.27）

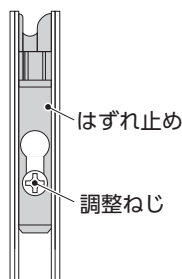
引違い網戸

ご使用の前に

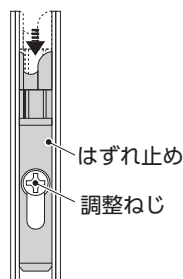
- ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』(P.5)をご確認ください。

お知らせ

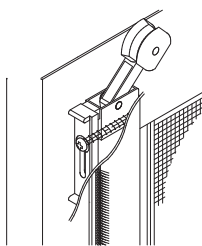
- ご使用の前に網戸上部の両端にあるはずれ止めが正しくセットしているかご確認ください。
- 網戸がはずれた時、はずれ止めが下に下がることで網戸本体の離脱を防止します。



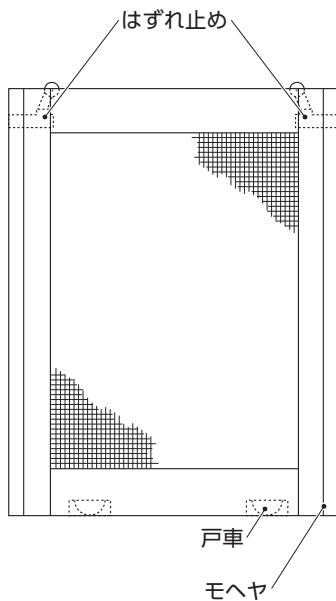
【セットされている状態】



【はずれている状態】



名称



網戸の閉め方

- 1 手掛けに指をかけ、網戸をスライド

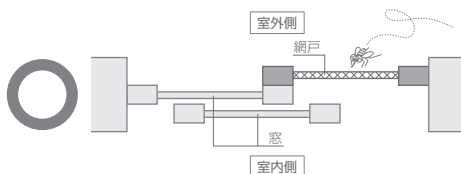
網戸の開け方

- 1 手掛けに指をかけ、網戸をスライド

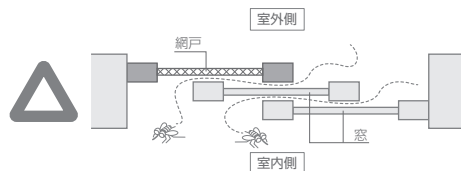
網戸を効果的にする網戸や窓の閉め方



2枚建

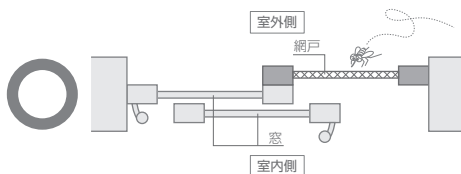


室内側（内障子）を開けると（半開でも全開でも）すき間がないので虫の侵入を防ぎます。

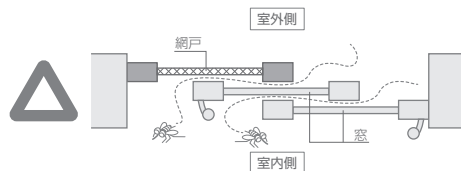


室外側（外障子）を開けると（半開）網戸を閉めていてもまれに虫が侵入する場合があります。

大型ハンドル・アシストハンドル
使用時



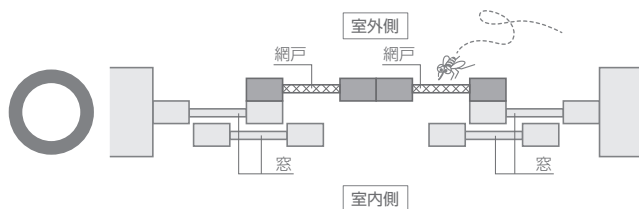
室内側（内障子）を開けると（半開でも全開でも）すき間がないので虫の侵入を防ぎます。



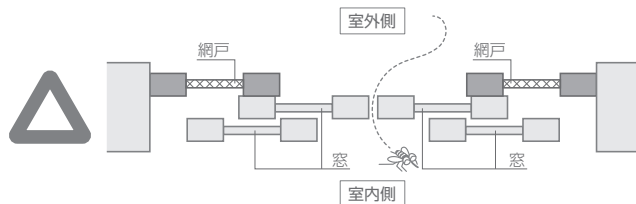
室外側（外障子）を開けると（半開）網戸を閉めていてもまれに虫が侵入する場合があります。



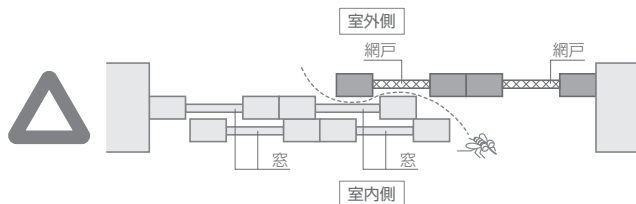
4枚建



室内側（内障子）を開けると（半開でも全開でも）すき間がないので虫の侵入を防ぎます。

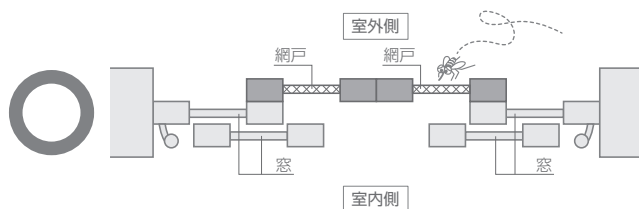


室外側（外障子）を開けると（半開）網戸を閉めていてもまれに虫が侵入する場合があります。

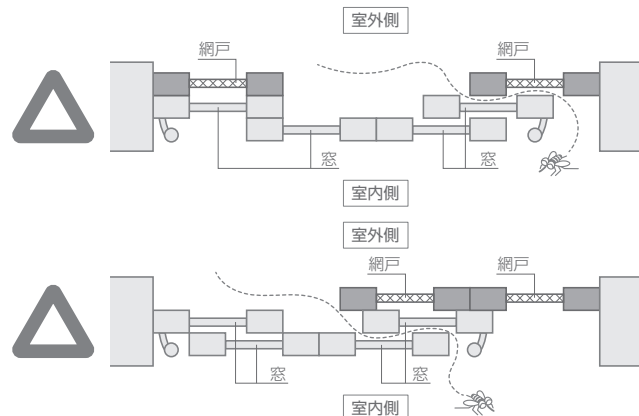


片側に全開すると、網戸を閉めていてもまれに虫が侵入する場合があります。

大型ハンドル・アシストハンドル使用時



室内側（内障子）を開けると（半開でも全開でも）すき間がないので虫の侵入を防ぎます。



室外側（外障子）を開けると（半開）網戸を閉めていてもまれに虫が侵入する場合があります。

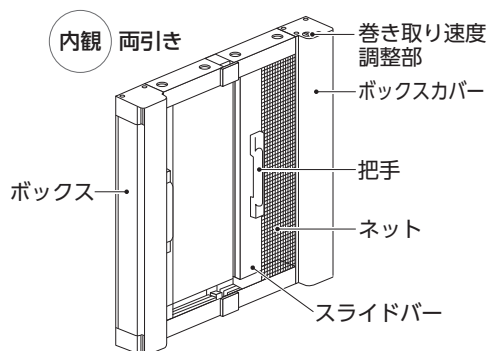
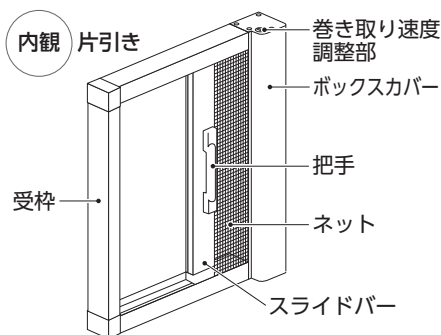
警告	●はずれ止めが正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
注意	●網戸コーナー部に手を触れると、けがをするおそれがありますので注意してください。
指示	●お手入れなどのために網戸をはずした後、再びサッシ枠に取りつけたときは、操作ラベルに従って、必ずはずれ止めをセットしてください。 ① ネジを締める(左に回す○) ② 開閉に支障がない範囲で外れ止めを上げる ③ ネジを締める(右に回す○) ● 網戸をはずすときは必ずこの操作を行ってください。 ●使用中に調整ねじがゆるみ、はずれ止めがずれることがあるので、定期的な点検してください。

横引きロール網戸S／横引きロール網戸D

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』(P.5) をご確認ください。

名称



網戸の閉め方

1 把手を受枠までゆっくり引く

※両引きは中央に向かってゆっくり引いてください。

網戸の開け方

1 把手の矢印部分を押しロックをはずす

※網戸が自動で巻き取りされます。

巻き取り速度の調整は、P.72を確認ください。



注意

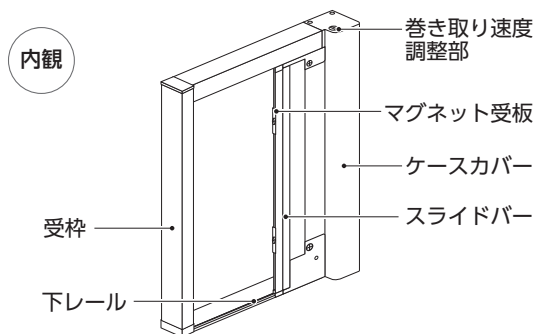
●網戸に寄りかかったり、押したりしないでください。網が破損したり、網戸が落下したりするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

横引き網戸 (バリアフリー横引き網戸)

ご使用の前に

- ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』(P.5)をご確認ください。

名称



網戸の閉め方

- 1 スライドバーの手掛け部に指をかけて、網戸をスライド

網戸の開け方

- 1 スライドバーの手掛け部に指をかけて、網戸をスライド

⚠️ 注意

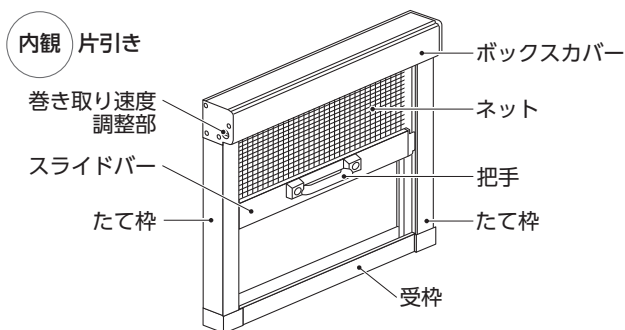
- 網戸に寄りかかったり、押したりしないでください。網が破損したり、網戸が落下したりするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アップロール網戸

ご使用の前に

- ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』(P.5)をご確認ください。

名称



網戸の閉め方

- 1 把手を受枠までゆっくり降ろす

網戸の開け方

- 1 把手の矢印部分を押しロックをはずす

※網戸が自動で巻き取りされます。

巻き取り速度の調整は、P.72を確認ください。



注意

- 網戸に寄りかかったり、押ししたりしないでください。網が破損したり、網戸が落下したりするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

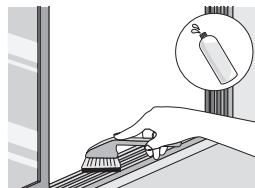
修理・メンテナンス

窓のお手入れ

お手入れについて

お掃除はなるべく頻繁に

- ・長期間、清掃しないままにしておきますと表面に付着した汚れは、シミや腐食の原因になります。汚れが軽い内に清掃してください。
- ・引違い窓はレール部分にたまった砂やゴミをそのままにして使用を続けると、キズの原因となりますので、なるべくこまめなお手入れをおすすめします。また海岸や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめに手入れをしてください。台風などで強い潮風が吹いた後は、念のため窓を水洗いしてください。
- ・水洗いでのお掃除の際、高圧洗浄機やホースで強い水圧をかけると、室内に水が入ることがありますのでご注意ください。



お手入れ方法

- ①表面についた砂やほこりをていねいに取り除きます。
- ②汚れは、柔らかな布、スポンジなどで水洗いにより、洗い落としてください。水洗いで取れない汚れは、中性洗剤をぬるま湯で薄めて柔らかな布などを使って洗い落としてください。
- ③洗剤使用後は十分に水洗いをし、乾いた布で水分を拭き取ってください。



△注意

- クリーニングには、薄めた中性洗剤以外は使用しないでください。
特に窓の樹脂部分にアルコール類などの有機溶剤およびそれらを含んだ製品が付着しますと、変色やひび割れ（クラック）の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ベンジン、ガソリン、アセトン、シンナー、エタノールなど有機溶剤は絶対に使用しないでください。
溶剤により樹脂にクラックが発生する恐れがあります。
- お手入れの際は、柔らかいスポンジや布などを使い、金属タワシや金属ヘラの使用は避けてください。
- 汚れの程度にもよりますが、以下の中から適切な方法をお選びください。
 - ①一般的な汚れ→水洗い
 - ②落ちづらい汚れ→薄めた中性洗剤（1%程度）

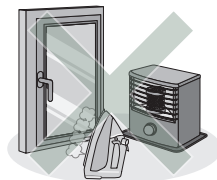


使用上のお願い



警告

- マジックインク・クレヨン、水性ペンなどで書くと、落ちなくなることがありますので、使用しないでください。
- 使用している樹脂は高温に弱いのでストーブ、アイロンなど、火および熱源を近づけたり触れさせたりしないでください。



複層ガラスのお手入れ方法

①ガラス表面はコーティングなどの処理はしていません。

中性洗剤を希釈した水を柔らかい布に浸し、布でゆっくり拭きとります。

②汚れが落ちたら、乾いた布で、水分を十分拭き取ります。



注意

- 研磨剤などの含まれるクリーナーはガラスに傷がつくので使わないでください。

窓（網戸）の本体／ハンドル／引手／クレセントなどの消毒について

- ・アルコール成分を含む消毒液の使用はおやめください。
- ・モノに付着したウイルスには、市販の塩素系漂白剤の主成分である「次亜塩素酸ナトリウム」が有効です。樹脂部の変色、色あせなどを生じる可能性があるため次亜塩素酸ナトリウムは必ず薄めて使用ください。

次亜塩素酸ナトリウムの使用方法

- ①市販の家庭用漂白剤に水を加えて、次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭きます。
- ②漂白成分が残らないように、必ずしっかりと水拭きしてください。

注意

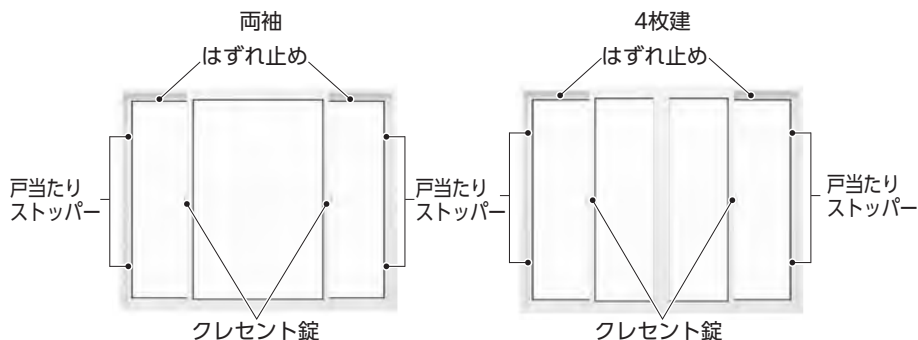
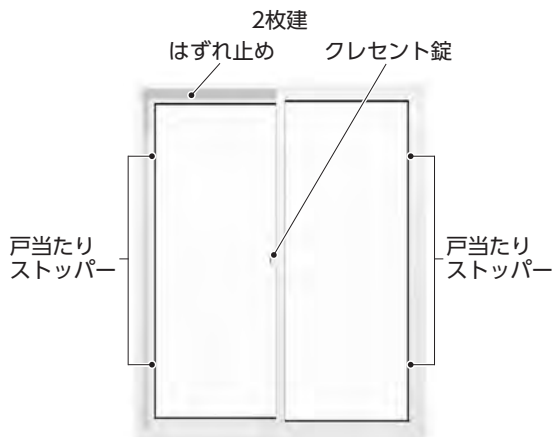
- 塩素に過敏な方は使用を控えてください。
- 目に入ったり、皮膚についたりしないよう注意してください。
- 飲み込んだり、吸い込んだりしないよう注意してください。
- 酸性のものと混ぜると塩素ガスが発生して危険です。
- 金属製のものに次亜塩素酸ナトリウムを使用すると、腐食する可能性があるので注意してください。
- 詳しくは新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）などをご確認ください。

引違い窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称

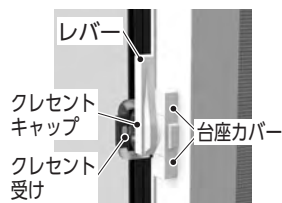


「戸当たりストッパー」とは

●窓を閉めたときに、窓が直接サッシなどに当たらないようにするためのクッションの役割を果たします（P.52）。

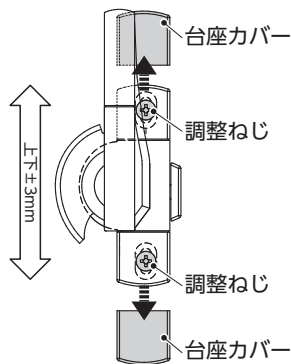
クレセント錠の調整方法

戸車の調整をしてもクレセント錠がかからなかったり、閉めても障子がガタつくような場合にクレセント錠本体を調整します。クレセント錠本体は上下・左右の位置で調整できるので、かかりやすい位置にあわせてください。



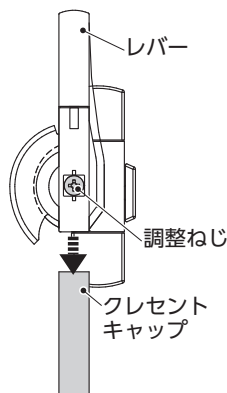
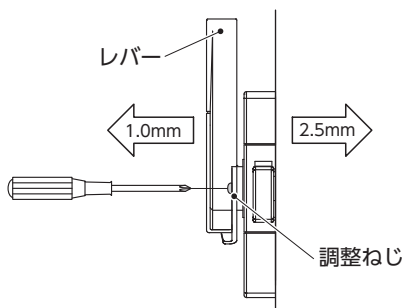
上下方向の調整 (上下 ± 3mm)

- 1 クレセント錠を施錠状態にする (上向きの状態)
- 2 台座カバーをスライドしてはずす (上下2ヶ所)
- 3 プラスドライバーで調整ねじをゆるめる (上下2ヶ所)
- 4 クレセント錠を上下に動かして位置を調整
・錠受け側の位置に合うように調整してください。
- 5 プラスドライバーで調整ねじを締める (上下2ヶ所)
- 6 台座カバーをスライドして取付ける (上下2ヶ所)



左右方向の調整 (1～2.5mm)

- 1 クレセントキャップを取りはずす
- 2 調整ねじをまわして左右の位置を調整
・【時計まわり】：クレセントレバーが右側に動きます。
・【反時計まわり】：クレセントレバーが左側に動きます。
- 3 クレセントキャップを元の位置に取付ける



戸車の調整方法

障子の開閉が重くなったり、クレセント錠がかかりにくくなったときは、障子下部両サイドの戸車の高さ調整をしてください。

上下方向の調整

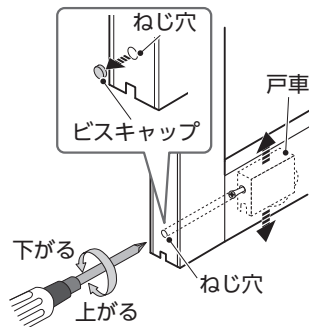
1 ビスキャップをねじ穴から取りはずす

※ビスキャップは召合せ側のみに付いています。

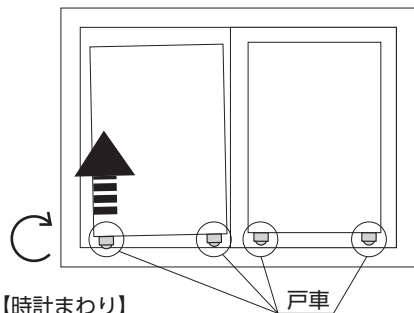
2 ねじ穴にプラスドライバーを差込み、ねじをまわして調整

- ・【時計まわり】：障子が上方向に動きます。
- ・【反時計まわり】：障子が下方向に動きます。

3 ビスキャップをねじ穴に取付ける

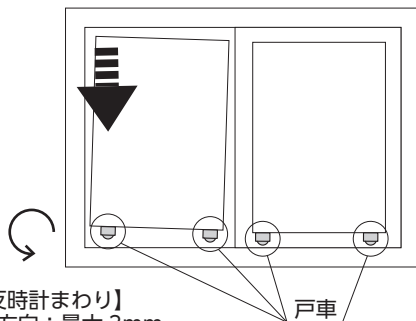


障子を上げたい場合



【時計まわり】
上方向：最大 1mm

障子を下げたい場合



【反時計まわり】
下方向：最大 3mm

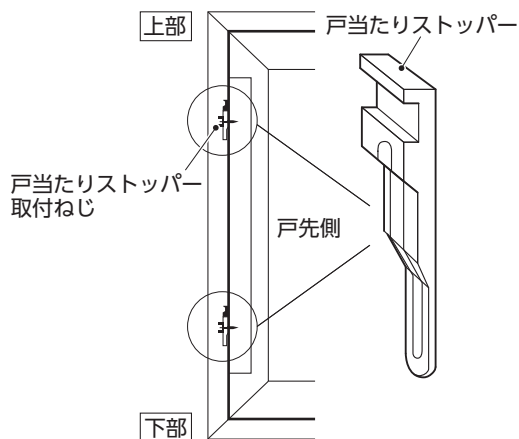
お知らせ

●上下の調節範囲は、上方向に最大1mm、下方向に最大3mmになります。

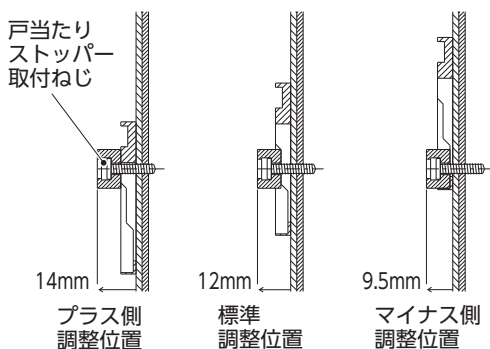
戸当たりストッパーの調整

クレセント錠の調整をしても閉じた障子が左右にガタつく場合は、戸当たりストッパーの調整をしてください。

- 1 戸当たりストッパー取付ねじをゆるめる
- 2 戸当たりストッパーを上下に動かして調整
 - ・障子にガタつきがないか確認しながら調整します。
- 3 戸当たりストッパー取付ねじを締める



調整範囲

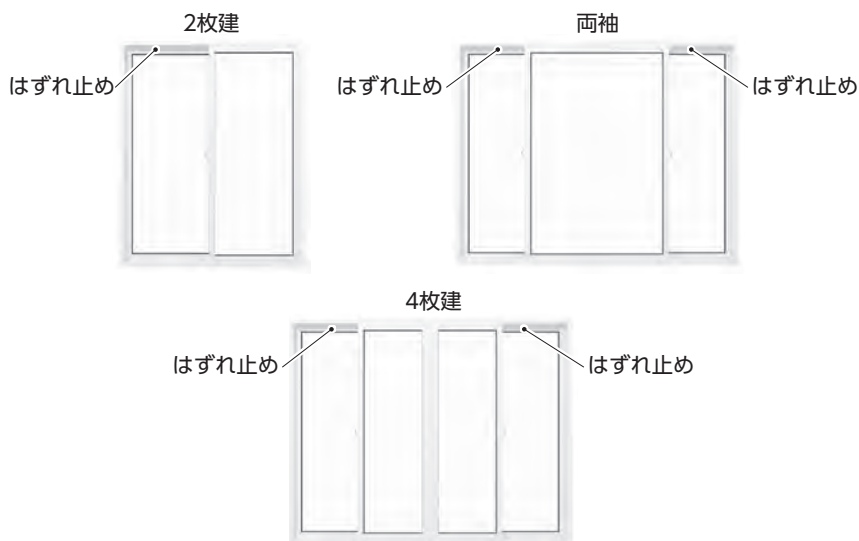


はずれ止めのセット・解錠

はずれ止めは、窓がサッシ枠からはずれて落下するのを防止する部品です。

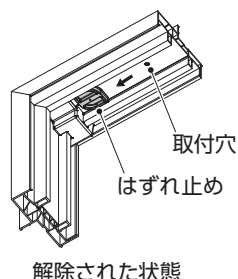
 警告	●はずれ止めが正しくセットされていないと、窓がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
 注意	●お手入れなどのために窓をはずした後や、再びサッシ枠に取りつけたときは、表示ラベルに従ってはずれ止めを必ずかけてください。セット方法は、商品に貼り付けられたラベルに記載されています。

はずれ止めの位置



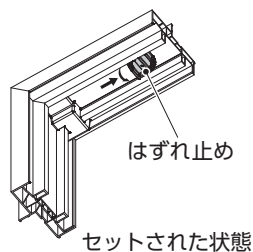
はずれ止めの解除方法

- 1 はずれ止めを反時計まわりに90度まわす
- 2 はずれ止めをサッシの端へスライドさせる



はずれ止めのセット方法

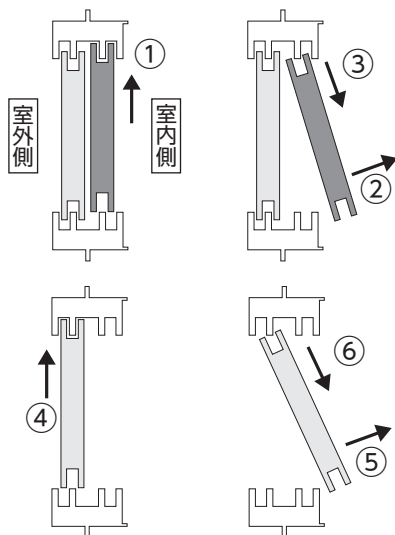
- 1 はずれ止めを取付穴位置までスライドさせる
- 2 はずれ止めを穴に差し込み、時計まわりに90度まわす



窓のはずし方

窓をはずす前に、はずれ止めを解除しておいてください。

- 1 内側の窓を上を持ち上げる
- 2 窓の下部を手前に引く
- 3 窓全体を下へおろし、内側にはずす
- 4 外側の窓を上を持ち上げる
- 5 窓の下部を手前に引く
- 6 窓全体を下へおろし、内側にはずす

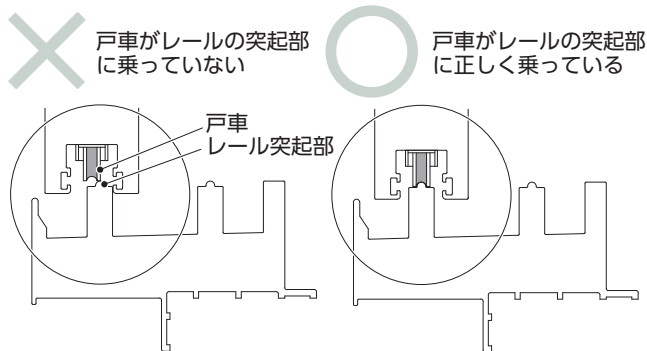


窓のはめ方

窓をはめる場合は、「窓のはずし方」と逆手順で行ってください。窓の脱着は室内側からの作業となります。窓をはめた後は必ずはずれ止めをセットしてください。

※必ず2人以上で作業してください。

※戸車がレールに乗っていることを確認ください（下図）。



現象・兆候	考えられる原因	対処方法
施錠時にクレセント錠がかかりにくくなった。 または、かからない。	建て付けが適切でない。 レールなどにごみなどが付着している。	確認、清掃をしてください。
	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。
	クレセント本体とクレセント受けが変形または破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
窓の開閉時に異音がする。 窓がスムーズに開閉しない。	下枠レール部にごみなどが付着している。	清掃をしてください。
	戸車がレールに乗っていない(脱輪)。 障子が正常に組み込まれていない。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	戸車に傷、摩耗、軸の変形などが生じている。	
	上枠・下枠レールに傷、変形がある。	
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年劣化により鴨居が下がり、上枠が下がっている。	
全閉施錠時に窓が左右にガタつく。 (枠内で障子にあそびがある)	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書「P.50」をご参照ください。
	建て付け調整が適切でない。	戸当たりストッパーの高さ調整をしてください。本書「P.52」をご参照ください。
	クレセント本体、クレセント受けが破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	気密材、戸当たりストッパーなどが経年劣化により摩耗、破損している。	

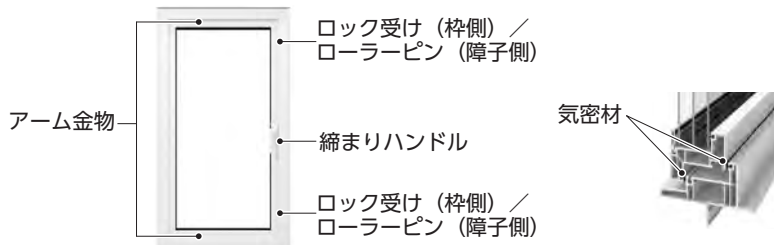
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。 全閉施錠時に下枠部からしびきが入る。	戸車の高さが適切でない。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書「P.50」をご参照ください。
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	ねじ穴キャップの脱落がある。	
	経年劣化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
下枠部に雨水がたまり下枠からあふれるおそれがある。	サッシ上部中央の風止板が経年変化により破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	強い風雨時、下枠に水をためることで水密性能を高める構造になっている。	
	サッシの不具合によるものではありません。	
	排水溝や水抜きキャップにごみが付着している。	清掃をしてください。
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。

縦すべり出し窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

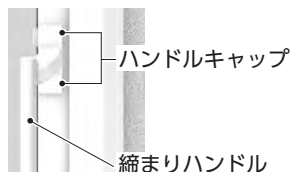
名称



締めりハンドル取付ねじの締め直し

締めりハンドルの台座にガタつきがある場合は、取付ねじを締め直してください。

- 1 ハンドルキャップの横長穴にマイナスドライバーを差し込みゆっくり開ける
- 2 締めりハンドル取付ねじを締め直す
- 3 ハンドルキャップを取付ける

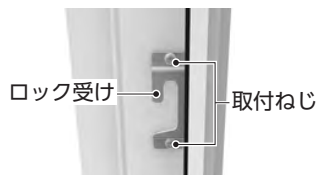


ロック受けの調整

施錠時に下記の状態になっている場合は、サッシ枠に付いているロック受けを調整してください。

- ・ロック受けと窓が干渉する
- ・窓の引寄せが弱い
- ・ハンドル操作が重い

- 1 ロック受けの取付ねじをゆるめる（2ヶ所）
- 2 ロック受けの位置を調整する
・前後±2mm動かすことができます。
- 3 ロック受けの取付ねじを締める（2ヶ所）



⚠注意

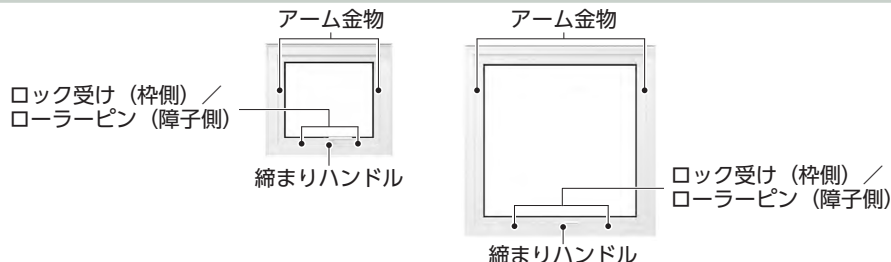
- 調整やお手入れの際は、窓が閉まらないように、必ず片手で障子をおさえながら行ってください。風などで急に窓が閉まると、手や指をはさんで大けがをするおそれがあります。
- 作業を行う際には、落下事故にならないよう注意してください。

横すべり出し窓／大開口横すべり出し窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



縮まりハンドル取付ねじの締め直し

縮まりハンドルの台座にガタつきがある場合は、取付ねじを締め直してください。

- 1 ハンドルキャップの横長穴にマイナスドライバーを差し込みゆっくり開ける
- 2 縮まりハンドル取付ねじを締め直す
- 3 ハンドルキャップを取付ける

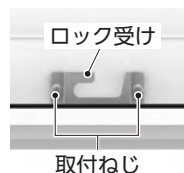


ロック受けの調整

施錠時に下記の状態になっている場合は、サッシ枠に付いているロック受けを調整してください。

- ・ロック受けと窓が干渉する
- ・窓の引寄せが弱い
- ・ハンドル操作が重い

- 1 ロック受けの取付ねじをゆるめる（2ヶ所）
- 2 ロック受けの位置を調整する
・前後±2mm動かすことができます。
- 3 ロック受けの取付ねじを締める（2ヶ所）



⚠️ 注意

- 調整やお手入れの際は、窓が閉まらないように、必ず片手で障子をおさえながら行ってください。風などで急に窓が閉まると、手や指をはさんでけがをするおそれがあります。
- 作業を行う際には、落下事故にならないよう注意してください。

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
ハンドル操作が重くなった。 または、閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。本書「P.58」をご参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
窓がスムーズに開閉しない。 窓開閉時に異音がある。	窓を支えるアーム金物に変形や摩耗が生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	窓を支えるアーム金物に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
開閉時に窓が枠にこする、または当たる。	窓が戸下がりしている。 経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
全閉施錠時にすき間風、ホコリなどが入る。	窓の引き寄せが適切でない。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれを生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
窓が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	窓を支えるアーム金物が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、サッシ枠と窓の間から水しぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれを生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
締まりハンドルの台座にガタつきがある。	経年変化により取付ねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ (P.58) を取りはずし、ねじを締めてください。 ※ハンドル柄部分のガタつきは不具合ではありません。

高所用換気窓

ご使用の前に

●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



オペレータ

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
窓がスムーズに開閉しない。障子開閉時に異音が生ずる。	窓を支えるアーム金物に変形や摩耗が生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	窓を支えるアーム金物に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
	オペレータ本体の故障。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
全閉施錠時、枠と障子の間から水しぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。

⚠注意	●作業を行う場合には、転落したり落下事故にならないように注意してください。
🚫禁止	●操作ひもを体に巻きつけたり、引っ掛けたりしないでください。お子様が操作ひもに手が届いてしまうと窒息など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。 ●操作ひもの近くにベッドやソファなど、踏み台になるようなものを置かないでください。お子様の手が操作ひもに届きやすくなり大変危険です。 ●操作ひもなどにぶら下がったりしないでください。操作ひもなどが破損し、思わぬ事故やけがにつながる可能性があります。特にお子様には注意してください。

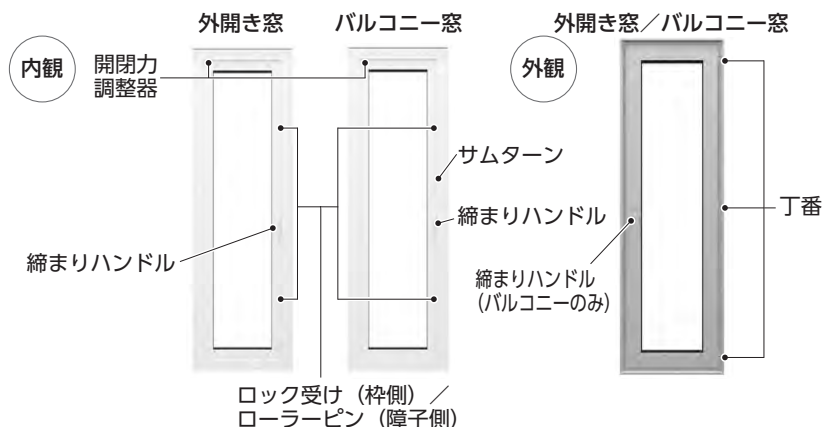
外開き窓／バルコニー窓／勝手口ドア

ご使用の前に

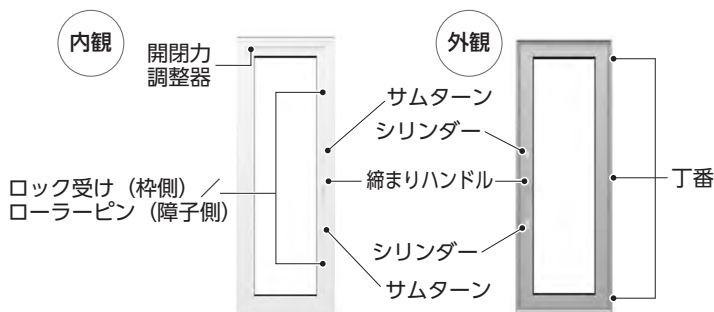
●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称

外開き窓／バルコニー窓



勝手口ドア



⚠注意

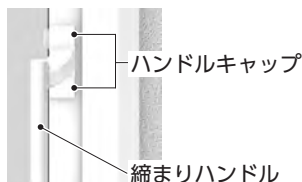
- 開閉力調整器を調整する際は、窓が閉まらないように、必ず片手で障子をおさえながら行ってください。風などで急に窓が閉まると、手や指をはさんで大けがをするおそれがあります。
- 調整ねじの締め方がゆるいと、丁番へ大きな衝撃が加わり、丁番が変形することがあります。
- 作業を行う際には、落下事故にならないよう注意してください。

各部位の調整

締まりハンドル取付ねじの締め直し

締まりハンドルの台座にガタつきがある場合は、取付ねじを締め直してください。

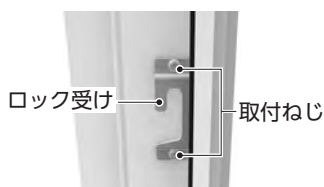
- 1 ハンドルキャップの横長穴にマイナスドライバーを差し込みゆっくり開ける
- 2 締まりハンドル取付ねじを締め直す
- 3 ハンドルキャップを取付ける



ロック受けの調整

施錠時障子の引寄せが弱かったり、ハンドル操作が重い場合はサッシ枠に付いているロック受けを調整してください。

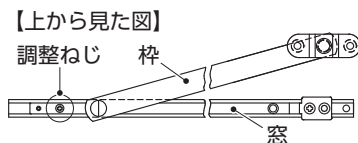
- 1 ロック受けの取付ねじをゆるめる (2ヶ所)
- 2 ロック受けの位置を調整する
 - ・前後±2mm動かすことができます。
 - ・ロック受けスペーサーを抜いて調整し、必要に応じてロック受けスペーサーを差込んでください。
- 3 ロック受けの取付ねじを締める (2ヶ所)



開閉力の調整

窓の開閉が重かったり軽すぎる場合は、開閉力調整器の調整ねじをまわして調整してください。

- 1 窓を開ける
- 2 プラスドライバーで調整ねじを調整する
 - ・【時計まわり】：開閉が重くなります。
 - ・【反時計まわり】：開閉が軽くなります。



※開閉力調整器は、製品によっては吊元側の上下に付きます。この場合は上下とも調整してください。

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
ハンドル操作が重くなった。 または、閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。本書「P.62」をご参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
窓がスムーズに開閉しない。 障子開閉時に異音がある。	開閉力調整器に変形や摩耗が生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	開閉力調整器に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
開閉時に窓が枠にこすれる。 または、当たる。	窓が戸下がりにしている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間風、ホコリなどが入る。	窓の引き寄せが適切でない。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれを生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
窓が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	開閉力調整器が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
全閉施錠時、枠と障子の間から水しぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれを生じている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
締めりハンドルの台座にガタつきがある。	経年変化により取付ねじが緩んでいる。	ハンドルキャップ (P.62) を取りはずし、ねじを締めてください。 ※ハンドル柄部分のガタつきは不具合ではありません。
鍵の差し込みが固い。 または、差し込んでもスムーズに操作できない。	合鍵が正規の鍵と一致していない。	正規の鍵で操作してください。
	鍵穴内部が凍結している。	市販の凍結防止剤・解氷剤(スプレー式)を吹きかけてください。 ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。
	鍵穴内部に汚れ、ほこりが付着している。	鉛筆の芯の粉を鍵にまんべんなくつけて2~3回出し入れした後、まわしてください。それでも操作できない場合は、錠の内部機構の腐食、故障などが考えられますので、建築会社様、施工店様に修理依頼をしてください。 ※鍵穴にミシン油などを注入すると、鍵穴内部にゴミが付いて故障の原因になりますので、絶対にやめてください。
	鍵が変形している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
錠がかかりにくくなった。 または、かからない。	鍵が破損している。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

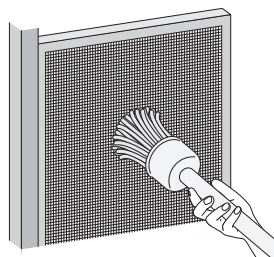
修理・メンテナンス

網戸のお手入れ

お手入れについて

日頃のお手入れ方法

- ①網ネットに付いた砂や綿ぼこりをハタキで軽く払うか、掃除機で吸い取ってください。
 - ②軽く絞った雑巾で拭きとってください。この時、両側から挟むようにするとよりキレイになります。
- ※掃除機を使用する場合は先端にブラシなどが付いたノズルを使ってください。

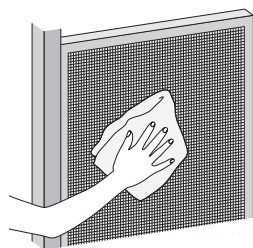


⚠注意

- お掃除の際、ネットを強く引っ張らないでください。網戸破損の原因となります。

しつこい汚れのお手入れ方法

- ①薄めた中性洗剤をスポンジなどにつけ、軽くこすりながら拭いてください。
- ②水をつけて固く絞った雑巾でネットを挟み、洗剤を拭き取ってください。



⚠注意

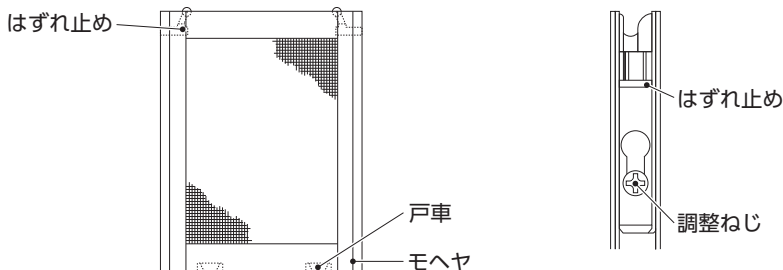
- 汚れがひどい場合でも金属ブラシでネットやアルミ枠部分をこすらないでください。破損やキズの原因となります。
- お手入れの際にはシンナー・ベンジン・アルコール磨き粉、酸性・アルカリ性洗剤などは使用しないでください。変色や劣化の原因となります。

引違い網戸

ご使用の前に

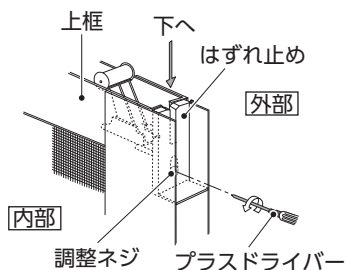
- ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称



はずし方

- 1 網戸上部の両サイドにあるはずれ止めの調整ネジを左へまわしゆるめる
- 2 はずれ止めを下げる
- 3 網戸を持ち上げ、外側へ網戸を押し出してレールからはずす



取り付け方

- 1 網戸の上部を網戸用レールに挟み上げ、室内側に網戸を寄せ、下のレールに乗せる
- 2 網戸上部にあるはずれ止めを上げ、調整ネジをまわし固定する
・左右ありますので、忘れず行ってください。

 警告	●はずれ止めが正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
 注意	●網戸コーナ一部に手を触れると、ケガをするおそれがありますのでご注意ください。

網戸の建付け調整

網戸とサッシ枠との間に、すき間が生じる場合は、網戸下部両端の戸車を調整してください。

戸車の調整

- ①網戸を上げたい場合…時計まわり
- ②網戸を下げたい場合…反時計まわり



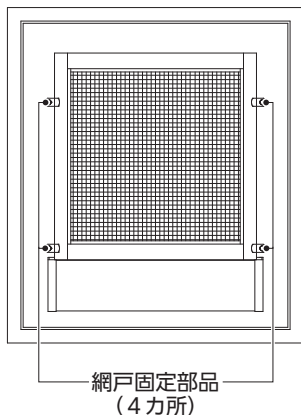
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	網戸用レールにゴミなどが付着している。	清掃してください。
	はずれ止めの高さが適切でない。	建築会社様、施工店様に修理依頼をしてください。
	戸車がレールに乗っていない（脱輪）、網戸が正常に組み込まれていない。	
	戸車にキズ、摩耗、軸の変形などが生じている。	
	網戸のすき間ふさがり材の当たりが強すぎる。	
	網戸が反っている。	
	網戸用レールにキズ、変形がある。	
	網戸のモヘヤに経年変化によりねじれ、傷み、亀裂、ちぎれが生じている。	
網戸がはずれる、または落下する。	経年劣化により鴨居が下がり、上枠が下がっている。	建築会社様、施工店様に修理依頼をしてください。
	はずれ止めの高さが適切でない。	
	はずれ止めが破損している。	
窓の開閉時に網戸が一緒に動く。（共走りする）	戸車にキズ、摩耗、軸の変形などが生じている。	建築会社様、施工店様に修理依頼をしてください。
	網戸が脱輪している。	
	網戸が反っている。	

高所用換気用網戸

ご使用の前に

- ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称

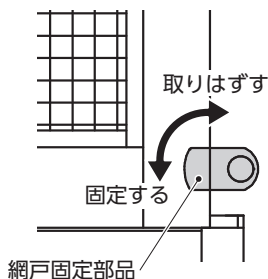


はずし方

- 1 網戸固定部品を90度回転させる
- 2 網戸を持ち上げゆっくり取りはずす

取り付け方

- 1 網戸を網戸固定部品の内側にセットする
- 2 網戸固定部品を90度回転させ固定する



⚠ 警告

●網戸の取りはずし、取付けの際は、網戸を落下させないよう十分注意してください。また脚立などを使用する場合は、転落や網戸が落下しないよう十分注意してください。



指示

●お手入れなどで網戸をはずした後、再びサッシ枠に取付けたときは、網戸が網戸固定部品で4カ所固定されていることを確認してください。

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

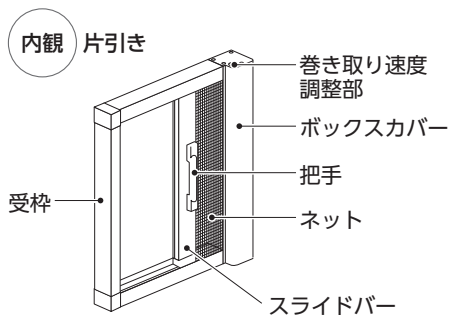
横引きロール網戸／アップロール網戸／横引き網戸（バリアフリー横引き網戸）

ご使用の前に

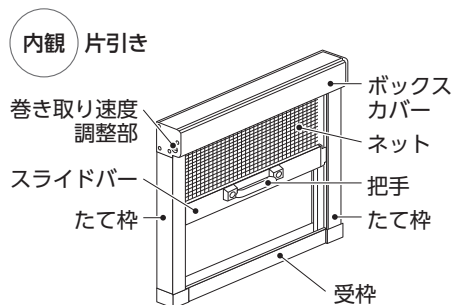
●ご使用の前に必ず『安全にご使用いただくために』（P.5）をご確認ください。

名称

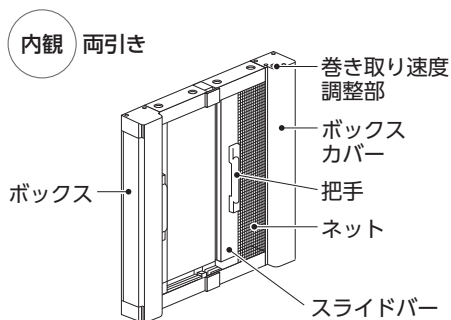
横引きロール網戸



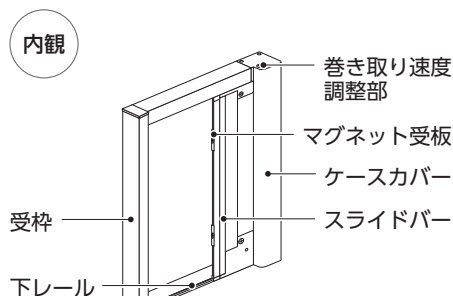
アップロール網戸



横引きロール網戸（両引き）



横引きロール網戸（バリアフリー横引き網戸）

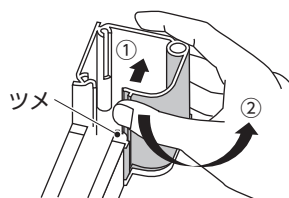


巻き取り速度の調整方法

本製品は、製造時に調整を行っていますが、取り付け場所や使用頻度により収納速度の調整が必要になります。

1 ボックスカバーを右図のように開く

カバーは①の方向に力をかけて、ツメのかけりをはずしながら②の方向に開いてください。

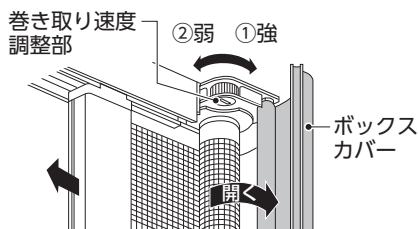


2 巻き取り速度調整部が見えるまでネットを引き出す

3 マイナスドライバーで、巻き取り速度調整部を強／弱の方向に回転させる

①強の方向にまわす…収納度が上がります。

②弱の方向にまわす…収納度が下がります。



※図は網戸本体が内観右側の場合を表しています。
内観左側の場合は、調整部は下側となります。



注意

●ボックスカバーを開くと、ネット本体が取りはずし可能な機構となっています。落下のおそれがありますので、開いたまま手を離れた状態で放置しないでください。

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	網戸枠が傾いて取付いている。	建築会社様、施工店様に修理を依頼してください。
	網戸枠の取付け幅が正確ではない。	
	網が網戸枠内レールからはずれている。	
網戸の収納速度が速すぎる。 または、遅すぎる。	網戸の巻き取り速度の調整が適当ではない。	巻き取り速度調整部の調整を行ってください。

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

はじめに

知っていただきたい現象

窓を調べる

網戸を調べる

窓のお手入れ

網戸のお手入れ

修理・メンテナンス

修理・メンテナンス

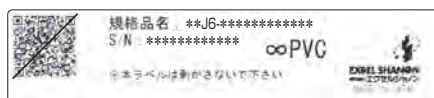
修理依頼について

長期間、商品をご使用になりますと、ねじのゆるみ、窓のガタつきなどの不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故や家財の損害などの原因になります。対処方法が本説明書に記載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で修理せず、施工店様または、建築会社様にご相談ください。

その際、修理対象依頼の窓に製品ラベルが貼り付けしてある場合は、規格品名、サイズ、ロットNo.などをあらかじめご確認いただきますようお願いします。

製品にはロットナンバーを印字してあります。

(障子・枠・ガラスなど各々に銀色ラベルなど印字)



商品保証について

当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下、「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

建築会社様よりの引き渡し日（注1、注2）から2年間。ただし、商品からの雨水浸入については10年間。

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡しの日とします。

■保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまる場合がありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。食器用中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑥ 天災、その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑦ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑧ 犬、猫、鳥、鼠などの動物に起因する不具合・虫害
- ⑨ 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑩ お客様自身の組み立て、取付け、修理、改造（必要部品の取りはずしを含む）に起因する不具合
- ⑪ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑫ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
- ⑬ 強風時の飛来物、または人為的な飛来物による損傷または不具合
- ⑭ 標高1,000m以上に使用し、事前に打ち合わせが行われなかった場合
- ⑮ 複層ガラスにマークが打刻されていない場合
- ⑯ 熱割れや、強化ガラス（耐熱強化ガラス含む）の自然破損
- ⑰ 樹脂に影響を与える有機溶剤などの接触で生じた不具合（例えば、ソルベントクラック、薬品割れや剥離など）

※ 次のような消耗部品は有料となります。

気密材（ガラス押えビード、戸当たり気密材、モヘア）、風止板、虫止板、外れ止め、ストッパー、振れ止め、調整器、チリ調整具、補助錠、引手、締めハンドル、補助ロック、開放制限ストッパー、アシストハンドル、戸車、サムターン、水抜きキャップ、網戸の網、網押さえなどの合成樹脂製部品

※ 保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※ この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証内容についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

補修用部品の保有期間について

- ・ 商品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低保有期間は、当社における商品販売終了後10年間です。ただし、商品販売終了後10年間に満たない場合でも補修用部品の供給が難しい場合は、代替の商品をご提供させていただくこともありますのでご了承ください。
- ・ 補修用部品には、商品の機能維持には問題のない範囲で色やデザインが異なる部品も含まれます。

※ 機器等の専用の取扱説明書のあるものについては除きます。各々の取扱説明書をご確認ください。

